

令和2年11月5日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
公衆衛生担当理事 今井 一登

神奈川県公衆衛生学会誌のテーマ原稿募集について

神奈川県医師会を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。
こちらは鎌倉市医師会HPにもアップロードしてありますので、ご確認ください。

神奈川県公衆衛生協会長
(公 印 省 略)

神奈川県公衆衛生学会誌(第66号)のテーマ原稿募集について(依頼)

学会の開催につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大を鑑み、今年度について会場での開催は中止とし、公衆衛生学会誌における誌上発表のみとなりました。

つきましては、例年の演題募集を御依頼しているところではありますが、新たに「新型コロナウイルス感染症」をテーマにした原稿を募集いたしますので、原稿申込は11月30日(月)まで、原稿提出は12月25日(金)までに、よろしくお願いいたします。

また、貴団体のホームページ等に掲載いただき、周知いただければ幸いです。

- 添付書類
- テーマ原稿募集案内
 - テーマ原稿申込書
 - 神奈川県公衆衛生学会誌(第66号)編集企画について
 - 原稿の提出について
 - 原稿執筆要項(注意事項)

問合せ先

神奈川県公衆衛生協会事務局：三枝
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
神奈川県健康医療局保健医療部
健康増進課内

電話 045-210-1111 内線 5074

メールアドレス：koeikyo@pref.kanagawa.jp

神奈川県公衆衛生学会誌（第66号） テーマ原稿募集

※既に募集している演題募集（テーマ不問）とは別の原稿募集です。

新型コロナウイルスの感染拡大を鑑み、令和2年度の神奈川県公衆衛生学会については、会場での開催は中止し、公衆衛生学会誌における誌上発表のみとなりました。

つきましては、既に演題募集（テーマ不問）しているところではございますが、新たに学会誌にて「新型コロナウイルス感染症」をテーマ（別添「学会誌（第66号）編集企画」参照）として発表する原稿を募集します。

なお、新型コロナウイルス感染症に関するテーマであれば、編集企画に記載の内容に関わらず広く募集いたします。

皆様のご応募をお待ちしております。

◎ テーマ原稿募集（誌上発表のみ）

◇ 原稿提出者（代表者＋共同研究者）の資格

- ・ 代表者、共同研究者ともに、神奈川県公衆衛生協会会員に限ります。
（原稿申込み時点で未会員の場合は、原稿提出時までに入会手続を済ませてください。）
- ・ なお、団体会員で原稿を申込みされる場合は、1演題につき1名を入会扱いとします。

入会手続

令和2年11月30日（月）までに入会申込書を事務局まで提出のうえ、併せて年会費1口1,000円を納入してください。

入会申込書は当協会ホームページ（事務局情報）からダウンロードできます。

◇ テーマ原稿申込み・原稿の提出方法

- ・ 「神奈川県公衆衛生学会誌（第66号）テーマ原稿申込書」（Excel）に所定の事項を記入のうえ、事務局あてに送付してください。
- ・ 支部会員の方は、原稿申込書に支部名をお書きください。

テーマ原稿申込み期限 令和2年11月30日（月）

- ・ 受付後、事務局から申込み受領の連絡をしますので、その連絡を受けてから、原稿提出してください。

（申込み後1週間が経過しても受領の連絡がない場合は、事務局まで御連絡ください。）

原稿提出期限 令和2年12月25日（金）

- ・ 原稿は、「神奈川県公衆衛生学会誌（第66号）原稿の提出について」及び「神奈川県公衆衛生学会誌 原稿執筆要項（注意事項）」に基づいて作成してください。
- ・ 共同研究者の名前を学会誌原稿に掲載する場合は、必ずご本人の了解を得てください。
- ・ 紙面の都合や原稿内容を検討した結果、文面の修正を求めることや、学会誌に掲載しな

神奈川県公衆衛生学会誌（第66号）編集企画について

1 趣旨

- 2020年、新型コロナウイルス感染症が世界を席卷し、世界各地で緊急事態宣言が出され、ヒトやモノの動きが制限されるなど、経済活動にも甚大な影響が及び、世界中の人々の生命財産が危機的状況にさらされている。神奈川県下においても、1月に国内で初めての患者が発生し、2月には横浜港に寄港したダイヤモンド・プリンセス号への対応を皮切りに、医療崩壊を回避し人々の生命財産を守るべく、様々な取組が行われているところである。
- この新型コロナウイルスにより、感染症への危機意識が急激に高まり、公衆衛生学の知見、力が今まで以上に注目され、求められている。
- そこで現在、神奈川県下においてどのように新たな感染症に立ち向かっているのか、それぞれの闘いを「記録する」ことを通じ、今後の感染症対策への知見にもなりうることを目的に、「新型コロナウイルス感染症」をテーマに学会誌を編集する。

2 構成

学会誌全体構成	
1	はじめに
2	表彰受賞者名簿 ・公衆衛生協会会長表彰 ・公衆衛生協会研究奨励表彰・保健福祉事務所等所長会表彰
3	テーマに沿った原稿 ・依頼原稿（各2～4ページ程度） ・会員からの募集原稿（各1ページ程度）
4	演題（テーマ不問） ・令和元年度助成対象研究（各1～2ページ程度） ・会員からの応募演題（各1～2ページ程度）
5	協賛団体一覧

3 テーマ

「新型コロナウイルス感染症」

新型コロナウイルスの最前線 ～未知なる感染症にどう立ち向かうか～

4 テーマに沿った原稿内容（案）

○ <u>新型コロナウイルス最新動向</u>
・ 新型コロナウイルスの最新の知見や、他感染症への影響等
・ 抗体・抗原検査の動向等
○ <u>県や保健所の取組</u>
・ 国内初の患者発生から現在までの県の取組
・ 新型コロナウイルス対応の最前線から
○ <u>団体会員における新型コロナウイルスへの取組</u>
○ <u>民間企業の取組</u> （ダイヤモンド・プリンセス号への商品提供、企業での感染症対策など）
○ <u>新型コロナウイルス流行下における諸課題への対応</u>
・ インフルエンザ流行期の対策、熱中症とコロナ等
○ <u>重症化リスクの高い人々への対策</u>
・ 生活習慣病等の疾患との関係、母子保健や高齢者施設での対策など

※新型コロナウイルス感染症に関するテーマであれば、上記案に記載の内容に関わらず広く募集いたします。

神奈川県公衆衛生学会誌（第66号）テーマ原稿申込書

分類記号	コロナ			
原稿名				
代表者氏名 (フリガナ)	所 属	支部会員	連絡先(住所・電話番号)	
			TEL () メールアドレス	
共同研究者氏名	所 属	支部会員	発 表 要 旨	
			
神奈川県公衆衛生学会誌原稿執筆要領を熟読しました。著作権の帰属及び電子化公開について			同意します ・ 同意できません	
ホームページでの一般公開について			同意します ・ 同意できません	

- (注意) 1 申込書1枚に1題のみ記入してください。
 2 原稿提出者(代表者+共同研究者)は協会会員に限ります。申込者は、全員が令和2年度神奈川県公衆衛生協会会員であることをご確認ください。
 3 支部会員の方は支部会員欄に支部名をお書きください。

神奈川県公衆衛生学会誌（第66号）テーマ原稿の提出について

学会誌のテーマ原稿を提出するにあたっての注意事項ですので、必ず作成前にお読みください。

- 1) テーマ原稿締切日 令和2年12月25日(金)
- 2) 原稿は別に定める「神奈川県公衆衛生学会誌 原稿執筆要項（注意事項）」に従って作成してください。
- 3) 原稿の著作権は、神奈川県公衆衛生学会に属します。ただし、著者自身を使用する場合はこの限りではありません。
- 4) 提出先

郵 送： 〒231-8588 横浜市中区日本大通1
神奈川県健康医療局保健医療部健康増進課内
神奈川県公衆衛生協会事務局 TEL045-210-1111 (内線5074)
E-mail: koeikyo@pref.kanagawa.jp

No.はこちらで記入します。⇒

2cm	(No.) 演題名	2cm
	発表者氏名(所属)	
	発表者氏名と本文の間は1行あける。	
	本文	
	(10ポイント以上)	
2cm	(原稿)	2cm
2cm		

神奈川県公衆衛生学会誌 原稿執筆要項（注意事項）

- 1 原稿はWordまたはExcelで作成してください。（手書き原稿は不可）
- 2 原稿の提出枚数はA4版の用紙2～4枚程度です。（原則）
※ただし、図表が多い等の事情によりA4版の用紙4枚に収まりきらない場合は、事務局にて調整を行いますので、ご連絡ください。
- 3 A4版用紙（白）の上下左右に2cm程度の余白を残し、10ポイント以上で印字してください。
- 4 氏名（所属）と本文の間は1行空けてください。
- 5 図表等の貼り付け可。ただし、しっかり糊付けしてください。（郵送の場合）セロハンテープ等による貼り付けは不可。
- 6 写真印刷ですので、印刷はなるべく濃くしてください。（郵送の場合）
- 7 印刷は黒1色刷りですので、文字や図表等に黒以外の色を使わないでください。
- 8 代表者を氏名の先頭に書き、氏名の前に○印を付けてください。
（例：○神奈川 太郎）
* 縣市町村職員の方へ：所属は、必ず縣市町村名からお書きください。
（例：△×市衛生研究所）
* 学会誌に名前を掲載する場合は、神奈川県公衆衛生協会員になっていただく必要があります。
原稿を作成する方は、自分以外の方の名前を掲載する場合、必ず本人の了解を得てください。
- 9 原稿に名前を掲載することができるのは、神奈川県公衆衛生協会員に限ります。原稿提出時までには必ず全員（個人会員1,000円×人数分）の入会手続きをお願いします。但し、所属する団体が公衆衛生協会団体会員の場合は、1名のみ無料で掲載できます。
- 10 原稿の著作権は、神奈川県公衆衛生協会に属します。よって、既に他の団体等に著作権が帰属する原稿は掲載できませんので、ご注意ください。
なお、原稿作成者が使用する場合は、当協会の承諾を必要としません。
- 11 学会誌刊行後、電子化及び公開を予定していますので、原稿中に他の著作権者による図版、写真、記事等がある場合は、その著作権者に電子化公開の許可を得てください。
- 12 引用文献は、引用順に番号⁽¹⁾などを付記し、原稿の末尾に一括して記載してください。
雑誌の場合：全著者名、標題、雑誌名、年号、巻数、頁一頁の順に記すこと。
単行本の場合：編・著者名、書籍名、所在地：発行所、発行年：頁一頁の順に記すこと。